

平成31年度

当初予算の概要

【問い合わせ先】 財政課 (☎ 82-1131)



◎ 平成 31 年度 各会計予算額

山陽小野田市の平成 31 年度の予算が決まりましたので、お知らせします。

一般会計予算額は、前年度比 1.9%増の 302 億 5,100 万円となりました。また、特別会計と公営企業会計を加えた予算総額は、5.8%増の 675 億 5,674 万 7 千円となりました。

会計名		平成 31 年度予算額	平成 30 年度予算額	増減率
一 般 会 計		302 億 5,100 万 円	296 億 7,600 万 円	1.9%
特別会計	駐 車 場 事 業	2,400 万 8 千円	1,919 万 9 千円	25.0%
	国 民 健 康 保 険	75 億 2,696 万 4 千円	68 億 4,668 万 2 千円	9.9%
	介 護 保 険	64 億 9,969 万 5 千円	63 億 6,521 万 2 千円	2.1%
	後 期 高 齢 者 医 療	10 億 5,785 万 4 千円	10 億 9,903 万 円	△ 3.7%
	地 方 卸 売 市 場 事 業	1,114 万 9 千円	1,072 万 3 千円	4.0%
	小 型 自 動 車 競 走 事 業	103 億 6,395 万 6 千円	88 億 4,560 万 8 千円	17.2%
	特 別 会 計 の 計	254 億 8,362 万 6 千円	231 億 8,645 万 4 千円	9.9%
公営企業会計	水 道 事 業	23 億 2,775 万 2 千円	24 億 7,229 万 4 千円	△ 5.8%
	工 業 用 水 道 事 業	2 億 6,672 万 4 千円	2 億 9,126 万 8 千円	△ 8.4%
	病 院 事 業	50 億 1,875 万 5 千円	49 億 7,836 万 円	0.8%
	下 水 道 事 業 ※	42 億 889 万 円	32 億 7,853 万 6 千円	28.4%
	公 営 企 業 会 計 の 計	118 億 2,212 万 1 千円	110 億 2,045 万 8 千円	7.3%
予 算 総 額		675 億 5,674 万 7 千円	638 億 8,291 万 2 千円	5.8%

※平成 30 年度まで特別会計であった下水道事業および農業集落排水事業は、平成 31 年度から公営企業会計の下水道事業となります。

予算編成の基本的な考え方

本市の財政状況は、市税において、一部の税目に増加が見られるものの、労働力人口の減少や人口規模の縮小などに伴い減少が見込まれます。また、合併に伴う普通交付税の優遇措置における段階的縮減も最終年度となり、一般財源は減少する傾向にあります。

一方、歳出においては、社会福祉や児童福祉における扶助費や、高齢化の進展に伴う社会保障関連経費のほか、公共施設の改修事業や維持管理費などが増加しており、今後も厳しい状況が続くことが見込まれます。

このような中、限られた財源を最大限有効に活用し、事業の「選択と集中」の観点から、効果的な施策展開を目指しました。

平成 31 年度は第二次山陽小野田市総合計画の 2 年目に当たり、当初予算では「これか

らの山陽小野田市の骨格をつくる年」という考えのもと、将来都市像である「活力と笑顔あふれるまち スマイルシティ山陽小野田」の実現に向けたスマイル UP3 本柱(重点プロジェクト)を優先的に実施するほか、スマイルエイジング事業(笑顔で年を重ねていくことができるまちを目指した取り組み)や地方創生推進事業などにも重点的に取り組むこととしています。

また、引き続き、防災対策事業や公共施設の長寿命化などに取り組むほか、最終年度となる合併特例債を活用した大型建設事業の完成を目指すこととしています。

依然として厳しい財政状況にありますが、効率的で効果的な予算執行に努めることとしています。